

2026 年 8 月 20 日

ENEOS、モータースポーツを起点に、低炭素燃料の社会実装を推進

ENEOS 株式会社(以下、ENEOS)は、低炭素燃料「ENEOS EARTH ONE」の普及および脱炭素社会の実現に向け、国内モータースポーツへの低炭素ガソリンの供給を通じて、低炭素ガソリンの認知向上と技術の進展に取り組んでいます。

「ENEOS EARTH ONE」は、全社員を対象に公募を実施し 500 件を超える応募の中から選定された低炭素燃料の商品名です。世界に誇る「地球に一番優しいガソリン」を目指す想いと、「明日(未来)で唯一」でありたいという願いが込められています。商品名に合せてドラム缶も ENEOS コーポレートカラーであるオレンジを基調とし、ENEOS グループの決意である「今日のあたり前を支え、明日のあたり前をリードする」というメッセージをデザインに反映しています。

ENEOS は国内モータースポーツへの低炭素燃料普及に取り組んでいます。協賛している、「ENEOS スーパー耐久シリーズ Empowered by BRIDGESTONE」(※1)には、エタノール 20%混合ガソリン「ENEOS EARTH ONE(E20)」を供給しています。また、2026 年 4 月から協賛を開始した「SUPER GT 2026 シリーズ」(※2)および「2026 年全日本スーパーフォーミュラ選手権(SUPER FORMULA)」には、エタノール 10%混合ガソリン「ENEOS EARTH ONE(E10)」を供給しております。これらのレースは、過酷な走行環境における燃料・車両技術の実証の場であるとともに、多くの自動車ファンや関係者の皆様に次世代燃料の可能性を発信できる場でもあります。ENEOS はレースという実証フィールドに「ENEOS EARTH ONE」を提供することで、低炭素燃料の社会実装に向けた取り組みを進めています。

エタノール混合ガソリンは、従来の化石燃料由来のガソリンにバイオエタノールを混合したものであり、自動車分野における次世代の低炭素燃料として注目されています。2025 年 2 月に閣議決定された第 7 次エネルギー基本計画でも導入拡大への期待が示されており、官民一体となって導入に向けた環境整備が進められています。ENEOS は、長年培った燃料に関する技術的知見を活用し、過酷なレースの環境にも対応できる「ENEOS EARTH ONE」の提供を進めるとともに、日本における低炭素燃料の認知向上および関連技術の進展に努めてまいります。

ENEOS グループは、「今日のあたり前を支え、明日のあたり前をリードする」という決意のもと、長期ビジョンに掲げる「エネルギー・素材の安定供給」と「カーボンニュートラル社会の実現」の両立を目指します。当社は、カーボンニュートラル社会への貢献が期待できる次世代燃料の取り組みを含め、今後もさまざまなエネルギー・トランジションへの取り組みを推進してまいります。

※1:「ENEOS スーパー耐久シリーズ Empowered by BRIDGESTONE」における供給対象は、ST-Q クラス”共挑”の皆様に限ります。

※2: SUPER GT 2026 シリーズにおける供給対象は、GT500 クラスに限ります。

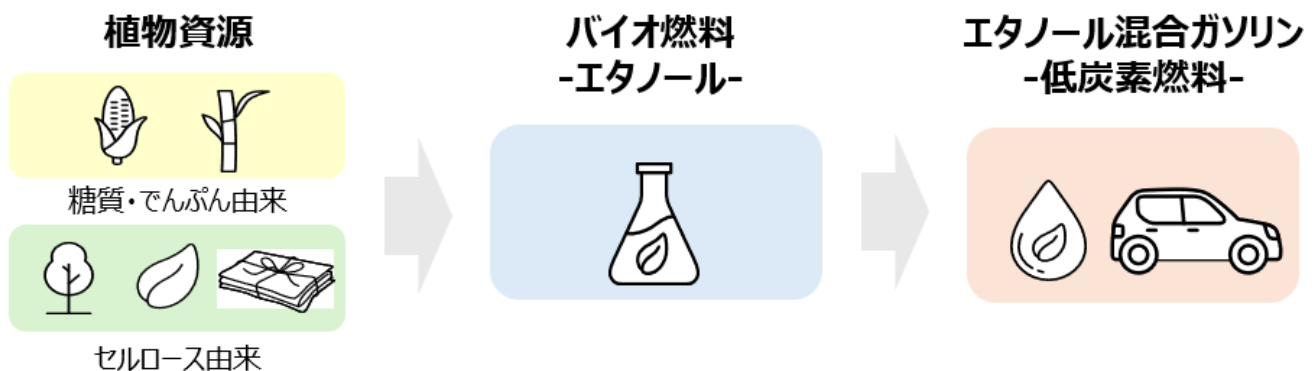
以上

【ENEOS EARTH ONE ドラム缶画像 ©SUPER FORMULA】



【エタノール混合ガソリン(低炭素燃料)】

バイオエタノールは、トウモロコシやサトウキビなどに含まれる糖質・でんぷん系のバイオマスまたは植物残渣や草本系植物、古紙などを原料とするセルロース系バイオマスを原料として発酵させて製造されます。原料となる植物が成長過程で大気中の CO₂ を吸収することから化石燃料と比べて温室効果ガス排出量の低減が期待される低炭素燃料として位置づけられています。



【ENEOS スーパー耐久シリーズ Empowered by BRIDGESTONE】

市販車をベースにしたレーシングカーで争われる日本の耐久レース選手権です。レース時間は 3 時間から 24 時間までさまざま、ドライバー交代や給油、タイヤ交換などを繰り返しながら総合順位を競います。参戦する車両はトヨタ GR86、日産 GT-R、ホンダ・シビック、マツダ・ロードスターなど、普段街中で見かける車をベースとしているため、レース初心者でも親しみやすいカテゴリです。また、プロドライバーと

アマチュアドライバーが同じチームで参戦するケースも多く、幅広い層が活躍しています。

近年はカーボンニュートラル燃料車や水素エンジン車など、次世代技術の実証の場としても注目されており、速さだけでなく耐久性、技術開発およびチーム戦略等が勝敗を左右するため、自動車メーカーやファンから高い関心を集めています。

[【公式】ENEOS スーパー耐久シリーズ Empowered by BRIDGESTONE](#)

【SUPER GT シリーズとは】

1994 年に全日本 GT 選手権(JGTC)としてスタートした日本発の国際 GT レースシリーズです。高性能な GT カーをベースとしたレーシングカーが参戦し、日本を中心に東南アジアでも開催されています。GT500 と GT300 の 2 クラスによる混走を基本とし、GT500 クラスにはトヨタ、Honda、日産の国内 3 メーカーが参戦。各社が開発した 2.0L 直列 4 気筒直噴ターボエンジンを搭載しています。国内外のトップドライバーによる激しい競争に加え、初心者やファミリーも楽しめる多彩なイベントを展開するなど、高いエンターテインメント性も特徴です。

2022 年には、2030 年までにシリーズ全体の CO2 排出量半減を目指す「SUPER GT Green Project 2030」を公表。カーボンニュートラル燃料の導入やタイヤ使用数削減など、環境負荷低減の取り組みを推進しています。

[SUPER GT オフィシャルサイト](#)

【全日本スーパーフォーミュラ選手権(SUPER FORMULA)とは】

F1 に次ぐ速さを誇り、最高速度 300km を超える国内最高峰で最速のフォーミュラカーレースです。レースに使用するシャシーやタイヤ、エンジンに性能差がない「イコール・コンディション」が大きな特徴であり、ドライバーの技量はもちろん、チームの戦略とチームワークが勝敗を左右します。2022 年に国内トップフォーミュラ 50 周年という節目を迎えるにあたり、サステナブルなモータースポーツ業界づくりを目的とした「SUPER FORMULA NEXT50」プロジェクトがスタート。SUPER FORMULA を「モビリティとエンターテインメントの技術開発の実験場」と位置付け、カーボンニュートラル社会の実現に向けた取り組みを推進しています。SUPER FORMULA 向けの E10 ガソリンには、福島県大熊町の次世代グリーン CO2 燃料技術研究組合(raBit)が生産した国産セルロースエタノールを使用しています。

[スーパーフォーミュラ | SUPER FORMULA 公式 WEB サイト](#)